

H I V陽性血液を投与された患者の遡及調査の結果について

医薬食品局血液対策課

1. 概要

- 本年11月初旬、献血血液のH I V抗体検査で陽性が確認された（この献血血液は、製剤化されていない）。
- 当該の献血者の前回の献血（本年2月。H I V抗体検査陰性、20プールN A T（核酸増幅検査）陰性）の保管検体について、個別にN A Tを3回実施したところ、1回のみ陽性の結果が得られた。
- 前回の献血を原料として、赤血球製剤及び新鮮凍結血漿が製造され、2医療機関に納入。各々1名ずつに投与されたことが確認されたことから、この2名に対する遡及調査を実施。
- なお、当該の献血者の前回および今回の献血時の問診票には、本来申告すべきH I Vのリスク行動等（※）に関して、申告がされていなかった。
※献血者に対する問診票では、H I V検査目的の献血、6ヶ月以内の不特定の異性との性的接触、男性間の性的接触の有無等に関する設問があり、該当する場合は献血を断っている。

2. 遡及調査の結果

	受血者 1 (11月29日報告)	受血者 2 (11月26日に運営委員会で報告済)
年齢	80歳代	60歳代
性別	女性	男性
輸血製剤	赤血球製剤 (Ir-RGC-LR2)	新鮮凍結血漿 (FFP-LR240)
輸血年月	2013年2月	2013年10月
原疾患	骨折	慢性消化器疾患
検査結果 (抗体検査)	陰性 (11月29日報告)	陽性 (11月25日報告)
検査結果 (個別 NAT)	陰性 (11月29日報告)	陽性 (11月25日報告)

献血者
40歳代男性

別添

H25.12.4作成

前々回献血
平成24年1月

平成25年
2月
前回献血

平成25年
11月
今回献血



・HIV抗体検査 陰性
・20プールNAT 陰性

HIV抗体検査 陽性

HIV個別NAT
3回中1回 陽性

保管検体個別NAT実施

・赤血球製剤
・新鮮凍結血漿

投与

輸血された患者
(2名)



遡及調査の結果

患者	検査結果
① 赤血球製剤を投与された患者	抗体検査陰性、NAT陰性 (11月29日報告)
② 新鮮凍結血漿を投与された患者	抗体検査陽性、NAT陽性 (11月25日報告)